

今、“戦争か平和か”が問われています
平塚市議会から、“戦争立法ノー”の声を上げていきます
平和を守る共産党へのご支援を

自民党と公明党が、
戦争する共同文書に合意

これが戦争立法です。選挙終了後、立法準備

○米国への軍事支援を、歯止めなく拡大

○国連が認めない戦争にも、参戦

○日本が、攻撃されなくとも、アメリカがやる戦争に参加する

○戦争参加は、その時の政権が、無制限で判断できる

国民を、ふたたび戦争にまきこむ
自民党と公明党

2000万人以上のアジア・太平洋各国の人達がなくなり、310万人の日本人が亡くなった、あの太平洋戦争。

そして、アジアに派兵された日本兵も、大半が飢えて、死亡した無謀な戦争。

大空襲と広島・長崎の原爆被害、焦土と化した沖縄戦。

あの戦争を再び起こさないと誓った新憲法を否定する自民党と公明党に、明確な審判を下しましょう！



松本議員の談話

秘密保護法の制定に続き、集団的自衛権行使を可能にする憲法解釈、そして憲法そのものを変えようという安倍政権の危険な動きに、強い怒りを覚えます。

私が小学6年生の時(1

964年)、政府がアメリカの要請で原子力潜水艦を寄港させ、大きな抗議デモのニュースが流れたことを鮮明に覚えています。

戦争が終わってまだ20年も経たないというのに、日本の政府の中には脈々と「戦争をしたい」者が策動していることを知ったときでした。戦争で得るものは何もありません。

いままさに戦争前夜です。国民の大反撃で「戦争立法」成立を阻止しましょう！

平塚市民新聞 2015年4月号外

共産党の政策をお知らせしています

日本共産党平塚市委員会

平塚市天沼 2-43 TEL 23-0714